

慢性腎臓病 (CKD) の患者さんへ

腎臓が悪くなると、腎性貧血になること、ご存じですか？

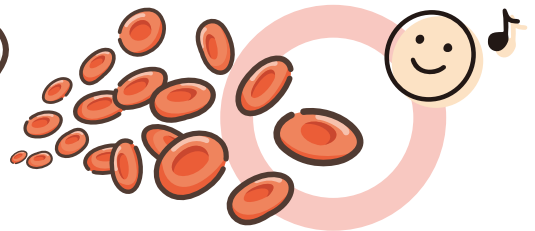
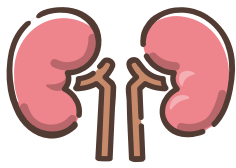


これを読んで、腎性貧血について正しい知識を学びましょう。

腎性貧血とは...

腎臓が健康

腎臓でエリスロポエチンが作られ、骨髄を刺激し、赤血球がたくさん作られます。



腎臓

エリスロポエチン

骨髄

赤血球 (血液に乗って酸素を全身に運ぶ細胞)

腎臓が悪い



エリスロポエチンが少なくなる



腎性貧血

血液中の赤血球が少なく、全身に酸素を十分に運べない状態

腎臓で赤血球を作るために必要な体内物質 (エリスロポエチン) が作られなくなって起こる貧血を「腎性貧血」といいます。

貧血には、腎性貧血のほか、出血や赤血球が壊れて起こる貧血、鉄分やビタミンB₁₂が不足して起こる貧血、骨髄の働きが悪くなって起こる貧血などがあります。

貧血によって、
腎臓や心臓に悪影響を
及ぼすおそれがあります¹⁻³⁾。

貧血による全身の酸素不足が
腎臓や心臓に悪影響を及ぼし、
それぞれの病気の
発症や進行を招く
おそれがあります¹⁻³⁾。

慢性腎臓病
腎不全
人工透析

腎性貧血

心筋梗塞
狭心症
心不全

腎性貧血を早く見つけて、治療することが重要です!



貧血の主な症状

- 立ちくらみ
- めまい
- 疲れやすい
- 胸の違和感
- どうき動悸・息切れ

(自覚症状については個人差があります)

貧血の検査

貧血の程度や血液中の赤血球の割合を定期的に調べます。

- 赤血球 (RBC)
- ヘモグロビン (Hb)
- ヘマトクリット (Ht)



腎性貧血の場合、ヘモグロビン値が11g/dL未満なら治療を考慮します

ヘモグロビン値	治療の目安
11～13g/dL未満	目標値
11g/dL未満	貧血の治療を考慮

成人の保存期慢性腎臓病患者さんまたは腹膜透析患者さんでは、複数回の検査でHb値11g/dL未満となった時点で腎性貧血治療を開始することが推奨されています。

なお、血液透析患者さんや他の疾患の既往や合併のある患者さんは治療開始基準が異なります。

治療を開始するヘモグロビン値は合併症など患者さん個々によって異なりますので、主治医の先生にご確認ください。

※自覚症状がない場合も貧血は徐々に進行するため症状に気づかないこともあります。

2015年版 日本透析医学会 慢性腎臓病患者における腎性貧血治療のガイドライン：透析会誌 2016; 49: 89-158を参考に作成
監修：一般社団法人 大阪府内科医会

慢性腎臓病のあなたは、
もしかしたら**貧血**かもしれません。
一度、主治医にたずねてみましょう。

ヘモグロビン値は、どのくらいですか?

私のヘモグロビン値は、

g/dLです



一般社団法人 大阪府内科医会

バイエル薬品株式会社